

「コロナで学校が長い期間休みで最初はうれしかったけど一ヶ月くらいたつと学校に行きたいし学校の友達に会いたいなと思いまして。これからはさんざん密をあまりしないようにして密を行動したいと心がけます。僕は今だから思える事がコロナ休みの期間のときひまつたけど友達と学校で話せる事が良かったです。

お母さんへ

僕は、コロナウイルスによる休校期間中、食事準備の手伝いや皿洗い、部屋の掃除等をして、普段当たり前のようにしてくれていることの大変さを改めて感じました。改めて、いつもありがとうございます。

これからも宜しくお願ひします。

「コロナにかかった人々の治療をがんばっている医者の人たちがすごいと感じました。コロナがやはり医者や看護師の人たちも差別されながらも治療に手をつくしてみて。それはコロナの治療をがんばりうとしている医者や看護師の本当の姿だと感じた。

「コロナが流行っている今だから思うこと僕は、休校中、学校に行くことができるのは、あたりまえではないと改めて考えました。普通に授業をうけたり、友達と遊んだりすることができないのがあたりまえではないと分かったので今までよりも授業を集中してうけたりしていきたいと思います。

今だから困うことばかりの環境や場所について考えたり、人の気持ちは考えたりして、コロナの感染を防ぐことをちゃんと丁寧にしていく生活をしています。だから、これから的生活で気をつけていることを思った。外出しても、家の中についても、注意をしながら手洗いをしていこうと思つた。コロナが流行してから、心がけることが増えて大変だけじ、自分なりにコロナ予防をしていきたいと思つた。

これからうの学校生活では、クラスの人達と仲良くなつて、勉強や運動に自分から取り組んでいきます。

コロナウイルスのえいきょうで、出来なかつことに真剣に取り組みたいです。

部活では、放送の技術をあげたいと感じました。先輩達をおいぬくことが出来るようにがんばりたいです。

「コロナに感染した人が毎日治療を懸命にてくれるお医者さん看護師さんの皆さん、がんばっていらっしゃる元気な顔立ちが金の卵でどちら駄目でいます。そうやや質問が頑張っているので私たちはコロナ感染しないよう生活していくと思ふ。今は、感染者の人数を減らすために、九州の方は減るどころか増えるばかりでとても残念です。

「これからうの学校生活では、クラスの人達と仲良くなつて、勉強や運動に自分から取り組んでいきます。

コロナウイルスのえいきょうで、出来なかつことに真剣に取り組みたいです。

部活では、放送の技術をあげたいと感じました。先輩達をおいぬくことが出来るようにがんばりたいです。